

大阪市立
西淀川
特別支援学校

タイトル(テーマ)
「テレビ電話で話そう！」

西淀川 No 11 号

平成
27年 3月 31日

対象の児童生徒
高等部 3年

困り感
訪問籍の友だちと通学籍の友だちが話をしたい！

取り組みの内容・授業の様子等

【使用アプリ、機器等】：FaceTime、Wi-Fiモバイルルーター



【内容・授業の様子】：インストールの必要がない標準アプリでiPadやiPhone同士で行うテレビ電話。iPadにはカメラやマイクが内蔵されているから設定が簡単。学校にいる通学籍の生徒とビデオのやり取りによるコミュニケーション（ビデオレター）を行ってきた。この対象生徒は友だちとの会話を楽しみにしている。「今日、テレビ電話するよ。」と言うと「やったあ」と言うとともに顔を合わすことの恥ずかしさや何を話そうかなという緊張感も生まれて良い刺激になった。



「OOくん、こんにちは！」



「校長先生の話聞いています。」

成果と今後の課題
【成果】テレビ電話を通じて、会話のやりとりをすることで、1対1から1対複数の対人関係に幅を広げることができた。今までビデオレターだと返信に数日かかっていたが、テレビ電話だとタイムラグなく返事が返ってくるので、話したいことや聞きたいことがたくさん出てきたようだ。
【課題】Wi-Fi環境が整っていない。今回は1か月有効のプリペイド式SIMカードを挿入した無線WiFiを利用を試みた。しかし、Facetimeは画素数をたくさん使用するため、プリペイド式では賄えず繋がらなかった。結果的に教員の私物無線WiFiを利用することになった。テレビ電話に対応できるWiFi環境の充実が望まれる。

